

「農福連携」とは、障がいのある方等が、農業分野で活躍することを通じ、
自信や生きがいをもって社会参画を実現するとともに、
農業者にとっても担い手不足解消の
きっかけとなる取組です。

事例に学ぶ
持続可能な
経営戦略



福岡県

農福連携講座

福岡県では、「農福連携」の取組拡大に向けて、農業者や福祉施設職員、関係機関職員を対象に、基本知識や具体的な連携ポイントの習得や、作業マニュアル作り、先進事例の視察などを行う「農福連携講座」を開催します。
「農福連携」に関心がある方、「作業の見える化」で効率的な経営を目指したい方、参加をお待ちしております。

●対象者／農福連携に関心がある農業者・福祉施設職員・JA関連職員・行政職員等 定員：30名

●時間／各回10:00~15:30 第3回（視察）は16:00まで

1

7/29 [火]

開講式・
農福連携ってなに？基本を学ぶ

- 《塾長》三善 史博 氏
(障がい者しごと支援センター木の実 総合施設長)
- 林 正剛 氏 (NPO法人HUB's 理事長)

会場 福岡県農村整備センター 4階研修センター

2

8/20 [水]

作業を“見える化”する実践法
仕事の依頼・受注のポイント

- 《塾長》三善 史博 氏
(障がい者しごと支援センター木の実 総合施設長)
- 澄田 和矢 氏 (CODINO PJ FUK 代表)

会場 福岡県中小企業振興センター 403会議室

3

9/2 [火]

先進事例 視察 (久留米市・周辺)

- 有限会社千広農産 (代表 稲吉 広樹 氏)
ほか

会場 久留米リサーチ・パーク

4

9/17 [水]

知っておきたい法規関連
農福連携実現までのロードマップ
振り返りワーク

- 《塾長》三善 史博 氏
(障がい者しごと支援センター木の実 総合施設長)

会場 福岡県千代合同庁舎

特別講座

9/30 [火]

農福連携と6次化商品開発・
AIの可能性を探る
実践者トークボタン・交流タイム

- 馬場 康平 氏 (馬場ファーム 代表)
- 齊藤 潤一 氏 (AGRIST株式会社 代表取締役CEO)
ほか

会場 福岡県千代合同庁舎

申込方法 申込フォームもしくは裏面の申し込み用紙に記入してFAXを事務局へお送りください。

申込フォーム

主催

福岡県農林水産部経営技術支援課

TEL:092-643-3494 FAX:092-643-3516 mail:kshien@pref.fukuoka.lg.jp

令和7年度 農福連携支援事業 事務局((株)フラウ) TEL:092-751-8830 FAX:092-751-8831



講師プロフィール



塾長

障がい者しごと支援センター木の実 総合施設長
株式会社平栄 福祉事業部長
元農福連携コーディネーター

三善 史博氏

2010年に福岡市 知的・精神障がい者農業等就労訓練事業にて、障がいのある方が農業の分野で活躍できる仕組みを実施。2011年に障がい者しごと支援センター木の実を糸島市に開設してからは、農業・畜産業・漁業の事業者の方々との連携を軸に障がいのある方々の就労支援を行い、長年にわたり、農福連携コーディネーターとして活躍。



第1回

NPO法人 HUB's理事長
農水省「農」の機能発揮 支援アドバイザー 林 正剛氏

障がい者就労の中間支援組織、滋賀県社会就労事業振興センターから、全国組織の日本セルフセンターへ出向し東北3県の被災地支援担当。のちに国事業のノウハウ立上げに携わり、農福連携事業の全国展開に尽力する。2016年HUB'sを設立し、全国各地で農福連携を含む障がい者就労支援、地域活性化事業に取り組んでいる。



第2回

CODINO PJ FUK 代表
オンライン直売所 「マレブル」創設者 澄田 和矢氏

JA福岡中央会入会後、農政・米政策や組織監査、JA経営支援に従事。2020年に独立し、CODINO PJ FUKを設立、同年オンラインマルシェ「マレブル」を開設。農業者の経営管理を支援するとともに、オンラインとリアルな両マルシェで農家の美味しさを食卓に届ける活動を実施。



第3回・視察先

有限会社千広農産 代表 稲吉 広樹氏

久留米市北野町で葉物野菜を中心に栽培する「千広農産」は、「明日やろうはバカ野郎〜問題意識をもって農業生産、地域活動に取り組もう〜」を理念に、農福連携に積極的に取り組み、2023年にはノウフクJAS認証を取得。地域に根ざし、誰もが関われる持続可能な農業の実現を目指している。

●そのほか、久留米市周辺を予定しています。



特別講座

馬場ファーム 代表 馬場 康平氏

福岡市早良区脇山で就農して11年。JA職員を経てUターンし、米や露地野菜を栽培。農福連携や6次化商品に取り組み、地域とつながる持続可能な農業を実践。クラウドファンディングや地元団体とも連携し注目を集めている。



特別講座

AGRIST株式会社
代表取締役CEO 齊藤 潤一氏

大阪生まれ、シリコンバレーから帰国後デザイン会社創業。震災を機に地方創生を使命に、宮崎県新富町「こゆ財団」代表理事に就任。1粒1000円ライチ開発等でふるさと納税累計100億円、起業家が集まる街へ。2019年農業課題を解決するAGRIST創業。国内外20以上のアワード受賞。

令和7年度 農福連携講座 申込用紙

応募〆切：令和7年7月19日（土）必着

申込日：令和7年 月 日

申込方法

- 参加希望者は申込用紙にご記入の上、
FAXまたは右記のweb申込フォームからお申し込みください。

（申込フォーム）



その他

- 申し込み後、県庁より受講可否をお知らせします。
- 会場には駐車場がありませんので、公共の交通機関をご利用ください。
- 発熱等の体調不良の場合は事務局にご連絡ください。

申し込み先

令和7年度農福連携支援事業 FAX:092-751-8831

運営事務局（委託事業者）：株式会社フラウ TEL:092-751-8830 Mail:nogyo@frau-net.com

フリガナ				年 代	☐ 20代 ☐ 30代
氏 名					☐ 40代 ☐ 50代
住 所	〒			農業・福祉 従事年数	☐ 60代以上
					☐ 農業 年
TEL（携帯） （日中連絡がつく番号）		F A X		☐ 福祉（A型／B型） 年	
団体・事業所名	☐ 個人 ☐ 法人（法人名：)	メー ル アドレ ス			
生産品目・生産規模 (ha)	※福祉施設で農業経営している場合は記入ください。				
農福連携について	☐ すでに連携している ☐ 連携を予定している、検討中 ☐ 予定はないが、情報収集段階 ☐ その他				
「農福連携」について 知りたいこと 聞きたいこと					

主催：福岡県